

# HOPES

ホープス セカンド  
2nd

かつては東京都などで仕事をしていた佐藤さんが、福

## 音楽を楽しむ人のたまり場に

佐藤 祐喜さん（上飯樋）

10代の頃にバンド活動をしていた佐藤さん。「ふつかまた」と想い続けて数年前に音楽活動を再開。村に移住後、住宅の和室をリリフォームしてスタジオを作りてしましました。「ドラムをたたける場所がほしくて。貸しスタジオではなく、道楽スタジオです」と笑います。



時  
11月8日 終日  
所 KUMA Sound House  
無料・持ち寄り歓迎  
飯樋字大火1-15番地3



熊本県の出身。被災地に関心を寄せて平成24年から除染の仕事で県内へ。福島市や南相馬市、村内などで作業に従事。令和元年に村へ移住し中古住宅を購入。念願の音楽スタジオが完成。

佐藤さんのニックネームは「クマさん」。スタジオ名の由来です

自宅をリフォームした音楽スタジオ「KUMA Sound House」。11月8日にはイベントを開催予定。「どなたでも気軽にどうぞ」。問い合わせは090-1513-1917（佐藤さん）へ。

島県を訪れたのは震災後。「被災地を外から見ているのではなく、その中で生活したい。何かできる」とあるかも知れない」と考えたそうです。県内各地で除染作業員として働き、そのまま村へ移住。趣味の音楽は、移住した佐藤さんと地元の人を自然につないでくれました。

「住むからには楽しく住みたい。いろいろな人が来てくつろいでくれる場所にしたい」。スタジオは音楽愛好家はもちろん、楽器に挑戦したい初心者も歓迎します。

11月8日にはイベントを開催予定。ジャズやロックのセッションを、聴くもよし演奏するもよし。ジャンルを問わず飛び入り参加もOK。

待ち遠しくなるようなわくわくする楽しさを「くわくわう」と呼びかけた杉岡村長。ふれあいの思いが伝わり感謝と期待に胸を熱くした秋の日をこれかわむ忘れません。（星）

## △編集後記



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

△秋晴れの朝、学校に向かう女の子の姿。スキップをしながら、楽しそうに登校しています。その子は学校で何か楽しいことがきっとあるのだと思います。私もスキップしたくなるような生活を過ごしていただきたいのです。そもそもスキップでもないかも。（木幡）

△「住む人の心が村の顔です」と24年間の変わらぬ思いを語つて退任された菅野前村長。「小さくともきらりと光る村に」と思ひを託し庁舎を去られた門馬前副村長。そして「明日が待ち遠しくなるようなわくわくする楽しさをくわくわう」と呼びかけた杉岡村長。ふれあいの思いが伝わり感謝と期待に胸を熱くした秋の日をこれかわむ忘れません。（星）